



**FUJIEDA ROTARY CLUB**

## 藤枝ロータリークラブ会報

例会：毎週水曜日 小杉苑 藤枝市青木2-35-30 TEL 054-641-3321  
 事務局：藤枝市青木1-11-10 TEL 054-647-2300 FAX 054-647-2040  
 URL <http://www.fujieda-rotary.org/> E-mail [club1972@fujieda-rotary.org](mailto:club1972@fujieda-rotary.org)



世界への  
プレゼントになろう

会長：森下 敏顯 副会長：鈴木 舜光 幹事：大長 昭子 副幹事：島村 武慶

第2124回

- ソング それでこそロータリー
- ソングリーダー 荒井 聡君

【富士山】  
写真提供：櫻井 龍太君

### 会長報告

森下 敏顯君

皆さん、こんにちは、この1週間は清原の逮捕から、台湾の地震によるビル崩壊、北朝鮮のミサイル発射など、不気味で、怖いニュースが続いています。



清原、北朝鮮に対してはコメントのしようがないので、台湾の地震によるビル崩壊について昔、見たことをお話しします。

但し、今からお話する意図は決して台湾国を見下すつもりはありません、日本でも直近での杭打ちの架空データや、廃棄食品の横流しなど、モラルの低い問題が数々あり、とてもよその国を批判する立場にない事を承知でお話ししますのでご理解ください。

今から32年程前に藤枝ゴルフ場の協力会の親睦旅行で会員であった鈴木廣利さんが団長で台湾にゴルフ旅行をしました。羽田から台南に1泊、電車で台中に1泊、台北に2泊の旅行でした。台中について夕方まだ明るい内に十数階建ての縦に細長い形の新しいホテルの十階ぐらいの部屋にチェックインしました。すると目の前に同じデザインのホテルが僕の部屋ぐらいの階数まで建設されていて、ちょうど、目の前で職人さん達が作業している位置関係になっていました。建築屋ですのでさっそく窓際により、工事中の現場を見学しましたが、が、ほんの一分もしない内に後ずさりし、逃げたくまりました。僕がみているビル建築は足場が十階であろうが竹で組んでありましたが、しかしそれはかまいません。日本も昔は貧弱な足場で仕事をしてましたから、それより問題は鉄筋コンクリート柱の断面の小ささ、出ている鉄筋の細さと少なさ、

それにも増して決定的に怖かったのは、窓下の壁は外部側に柱と柱の間に鉄筋も入っていないレンガを積んで、間に一斗カンを並べ又内側にレンガを積んでモルタルを塗って、いかにも厚いコンクリートの壁のように見せていることでした。同じデザインですから、今、僕のいるこの部屋も同じ作りは当然です、大男が体当たりすればそのまま壁がぶちぬける程度の強度であることは歴然としているからです。もし、地震がくれば簡単に壁、柱は崩壊、生き埋め、圧死は確実と思われましたので、鈴木団長にここ泊まるの怖いですよ。と訴えたら確か、『台湾は大陸棚の上だから、地震は少ないから大丈夫だよ』と言ったような気がします、僕もいやだといって他に泊まるとこもないので、外になるだけいてホテルにいる時間を短くしたような気がします。

今度の地震のニュースをラジオで聞いて昔の台湾のホテルの工事現場を思い出していました、まさか、あの光景はひょっとしたら、何かの作業上の仮置きの一斗カンで、今回のビル崩壊などとは無縁のものと思っていたのですが、テレビの画面にコンクリートとコンクリートの間にサンドイッチされた、一斗カンが並んでいる画像を見てあれは事実だったんだともう一度驚きました。

今回のビルが22年前建築との事ですが、僕のは見たのは32年前ですから、充分有りえます。僕の泊まったホテルは現在、もうすでに前の地震、1999年に台中で2千名以上の死者が出たらしい地震で壊れているか、ペンシルビルでうまく揺れて均衡を保ち生き残っているのか、再訪問できたら興味深いなと思っています。写真を撮ったはずですけど、一度探してみます。

東日本大震災の時に真っ先に台湾の皆さんが200億円もの支援金を送ってくれたことにどれだけ被災者の方達が勇気付けられたことでしょうか。

先日の台湾の高校生の藤枝訪問もなにかの縁と  
思われますので、  
クラブで少しでも支援できないか、理事会で相  
談したいと思っています。  
それではこれで会長報告を終わりにいたしま  
す。ありがとうございました。

■ 理事会報告 大長 昭子君

- ・2・3・4月プログラムについて、承認されまし  
た。
- ・創立夜間例会について、平成28年4月13日  
(水) ホテルオーレ5F「藤」18:00集合18:30  
点鐘で行われる事が承認されました。
- ・2016-2017年度地区補助金募集について、次回  
継続審議になりました。
- ・IM 我がクラブ自慢について、報告済みの承認  
されました。
- ・IM 懇親会時我がクラブ会員自慢について、大  
長幹事が紹介者で土屋富士子会員の誇れる所  
を御紹介することが決まりました。
- ・会員親睦旅行について、会員からアンケートを  
取った結果、場所はシルクドゥソレイユに決  
定。至急参加者を集計し発注の準備をするこ  
とが承認されました。

■ 幹事報告 大長 昭子君

- ・株式会社 熊平製作所 会長 熊平雅人様より  
(東京ロータリークラブ会員)  
抜萃のつづりが届きました。
- ・第2620地区より  
水と衛生月間 リソースのご案内が届きまし  
た。

■ 出席報告 平野 純也君

本日のホームクラブ 出席者	前回の補正出席者
28/41 68.29%	36/41 87.80%

(1)欠席者(事前連絡とメイクアップをどうぞ)

○青島鉄君 ○大石君 ○落合君 ○櫻井君  
○鈴木邦君 ○鈴木舜君 ○仲田晃君 ○間野君  
○松葉隆君 ○村松君 池谷君 江崎晴君  
大杉君

(2)メイクアップ者

松葉 隆夫君(藤枝南) 江崎 晴城君(藤枝南)  
島村 武慶君(藤枝南) 鈴木 邦昭君(藤枝南)

池ノ谷 敏正君(藤枝南) 間野 日出夫君(藤枝南)  
大長 昭子君(藤枝南)

■ スマイルBOX 平野 純也君

- ・結婚祝いありがとうございました。今年で57  
年目を迎えお祝いをして戴くのはロータリー  
だけです。 杉山 静一君

スマイル累計額 157,000円

■ 会員卓話

松田 真彦君



テーマ：美味しい日本茶の淹れ方

静岡が茶生産をはじめ、日本で一番には変わら  
ないがお茶の発祥地は、京都である。何事にお  
いても東西の文化の違いがあるが、日本茶にも  
それが存在する。

東のお茶(つまり静岡茶)は、深むし茶を代表  
するようにコク味系で色も濃厚。一方、西のお  
茶(宇治茶)は、スッキリ味の色も淡泊。

また、淹れる文化の違いとして、宇治では店主  
(社長など)が来客人と話をしながら、自ら淹  
れるが、東では、主として女性が淹れるスタイ  
ル。東西の優劣はないが、個人的には宇治の茶  
心を尊重したい。それだけ、お茶の淹れる行為  
というのは単なるテクニック論を超えて、最も  
崇高な行為でありおもてなしでもある。

今日は、短時間内であるが、少しでも淹れ方を  
認識して頂き、男性の皆さんにはご家庭で率先  
してお茶を淹れて頂き、奥さんを喜ばせて頂く  
きっかけになればと思います。

美味しいお茶の淹れ方のポイント

- ① 適温の湯音は、70～80度。一度沸騰し  
た湯を冷ます。(3分以上沸騰させる)
- ② 湯呑みに湯を入れて冷ます
- ③ 茶を急須に入れる(約7g)
- ④ 浸出時間は約1分位だがお好みで調整
- ⑤ 回しつぎをする(濃淡ないように均等に)
- ⑥ 最後の一滴まで注ぎ切る

- ⑦ 薄い場合には、回しつぎの回数を増やすことで急須内の茶葉を攪拌することになる  
以上です。



#### 横組みP14 平和の願いはきっとかなう

「ロータリー平和センタープログラム」の解説です。ロータリー平和フェローは、世界に6ヶ所あるロータリー平和センターで2年間学ぶことで博士号を取得できる。世界に6ヶ所あって、その一つは日本では国際基督教大学で、現在18人の学生が学んでおり、すでに卒業生が100人いるとのこと。

#### 縦組みP4 努力で夢をかなえる

スキージャンプの葛西紀明氏の講演要旨です。

#### 縦組みP9 わがまち、そしてロータリー

もの作りの町、東大阪の東大阪西RCの紹介。

### ロータリーの友紹介 柳原 寿男君

『ロータリーの友2月号紹介』



#### 横組みP3 R1会長メッセージ

文学的表現で、ロータリアンとして旅をすれば、たとえ見知らぬ土地であっても歓迎されるでしょうと述べられ、5月28日～6月1日ソウルで開催される第107回国際ロータリー年次大会への出席を要請されています。

#### 横組みP7 子どもたち、若い人たちが夢を持つ未来のために

各々のRCのさまざまなイベントの紹介です。小学生が18の仕事(職業)を体験できるブース、育児院のこども達との旅行、福祉施設への音響機器の贈呈、こども療育センターへの電動車いす寄贈、児童養護施設の子ども達とウミガメ放流、中学生の心肺蘇生、AEDの操作(浜松南RC)、高校にタブレット端末35台寄贈等々  
今後、我がクラブにも参考、ヒントになると思います。

(担当/荒井君)